

組合だより

発行所 中標津農業協同組合・中標津町農業共済組合
発行 昭和53年6月 第48号 印刷・アート印刷株式会社



後継者結婚式

就任あいさつ

中標津農協

組合長理事 児玉光彦

組合員の皆様には農繁期を迎え生産に御努力の事と御推察致します。

私事過去二期間に渡り、組合員の皆様と関係機関の御指導、御協力、役職員の大なる御支援を仰ぎ、大過なく大任をはたさせていただきました事に對し心よりお礼申し上げます。

此の度、五月十六日の理事会に於いて、再び組合長として皆様方の農協をお与りする大任を仰せつかりました。

昨年度より続く経済不況は尚続くと考えられ、農業経済においても、景気低迷の環境下にあつて、米の生産調整が行なわれ、畜産物価格はコスト上昇分を充分吸収出来ないまま推移し、需要の伸びは食生活の高度化、個人消費支出の中で鈍化し、一方では黒字減らしのため、農畜産物の輸入拡大への圧力が強まり、これらを見ても、かつてなかつた厳しい問題に突入する時期です。これらを踏まえた農協運営においても、経営の厳しさを身にしみて感じております。

若輩者ではありますが、初心忘れる事なく自立相互扶助を基本とし、協同活動を通じ、組合の健全化と組合員の営農、生活を守るべく、全力をつくす覚悟であります。組合員の皆様には、御協力と厳しい御指導をお願い申し上げます。

最後に組合員を始め御家族の御健康と御繁栄を心よりお祈り致しまして就任の御挨拶と致します。



第三十一回通常総会

五三年度事業計画案決まる

五月十日町公民館で開く



総会であいさつする児玉組合長



満場となった総会

第三十一回通常総会が五月十日開かれ、役員改選もあったので全組合員が出席、議長に遠藤太一氏（東俣落）を選び、議案審議の結果、原案通り決定した。

児玉組合長は「昭和五十二年度の事業結果の概要と五十三年度の方針を述べ、組合員各位の高一層のご協力を願ひ併せて関係機関のご指導とご鞭撻をお願いします」との挨拶をし、来賓の村田中標津町長（代理中曾根収入役）外の祝辞があった。

総会出席者は、四八一名全員参加。（投票率は九十九・五％）

新役員が選ばれる。

◎理事 十一名

児玉光彦（再） 鷺見 孝（再）

石崎多門（再） 千葉清一（再）

秋山政雄（再） 山本雪信（再）

金子安有（新） 藤井弘美（新）

竹村満夫（再） 三友盛行（再）

横田国雄（再）

◎監事 三名

岡部 実（新） 佐藤康康（新）

千葉 弘（再）

◎役員体制が決まる

組合長に児玉光彦氏
（委員会構成は理事会の経過に掲載してあります。）



新執行体制

理事会の経過

第二回理事会

(新役員による初理事会)

五月十六日開催

議案

一、組合長、副組合長、代表監

事の互選について

左記のとおり決定

記

組合長、児玉光彦(再)

副組合長、石崎多門(再)

監事会も同時に開催し、

代表監事、千葉 弘(新)

二、参事の任免について

現参事成田武を留任に決定

三、委員会構成と、委員長及び委員の選出、並びに酷対役員、生産専門委員の選出について

記

営農委員長、横田国雄

委員、石崎多門、竹村満夫、

鷺見 孝、金子安有、

管理経済委員長、三友盛行、

委員、千葉清一、秋山政雄、

山本雪信、藤井弘美、

特別委員長、千葉清一

委員、横田国雄、三友盛行、

鷺見 孝、金子安有、

農協酷対役員

山本雪信、竹村満夫、岡部実

生産専門委員

鷺見孝、藤井弘美

四、本年度の、役員報酬の支給

配分について、

配分額決定

五、役員退任慰勞金支給に関する、第二回臨時総会の開催について。

左記のとおり決定。

記

臨時総会開催日、五月三〇日。

提出議案、議案第一号役員退任

慰勞金の支給について、退任者四名に総額一、五七〇千円を特別積

立金を取り崩して支給したい。

議決方法、農繁期ため書面議決

の行使をとる。

六、昭和五三年度の、借入金の最高限度の決定について。

原案どうり三四億円に決定。

七、昭和五三年度の、余裕金の

頂け先の決定について。

原案どうり、銀行、信用金庫に

については左記のとおり決定。

記

北海道拓殖銀行中標津支店
北洋相互銀行中標津支店
根室信用金庫中標津支店

八、昭和五三年度の貸付金利率の決定について。

原案どうり左記のとおりに決定

記

組助貸越、年利八・五%

(一・三五%引下げ)

※ 営農貯金の額までの貸越

は、営農貯金の利率と同

率とする。

証書貸付金、年利九・〇%

(一・二二%引下げ)

割賦貸付金、年利九・〇%

(一・二二%引下げ)

定期貯金担保貸付金

一年定期担保、年五・七五%

但し、五三年四月十七日以降

の契約分。

その他の定期貯金担保貸付利

率については、紙面の関係で掲

載省略。

九、昭和五三年度の、販売手数料、並びに購買手数料の決定につ

いて

原案どうり左記のとおりに決定

記

販売手数料

牛乳〇・五%。ピート二%。

馬鈴薯、澱粉〇・五%。その

他農畜産物二%。
系統連合会の販売手数料につ
いては、別途徴収する。

購買手数料
生産資材、大農機具とバラ飼
料は三%以内。肥料三・五

%以内。その他も前年のと

わり。

生活物資、前年の通り。但し

主食等の公定及び指示価格

についてはその価格。

高、運賃諸掛等は別途加算す

ることが出来る。

十、特殊事業に対する実費手数

料について。

原案どうり左記のとおりに決定

記

農地開発事業、事業費の二%

草地整備事業、事業費の二%

総合営農指導事業、導入資金の

一%以内(導入時のみ)で、

総合施設資金は〇・五%

その他の受託資金は一%

十一、旅費規程の一部改定につ

いて。

原案どうり決定

十二、組合員規程の一部改定に

ついて。

原案どうり決定

以上

十三、共済規程及び共済規程細
則の変更について。

原案どうり決定
十四、根室生産連の屋内共進会
々場建設に対する一部負担につ

いて。

原案どうり決定

協議並びに報告事項

一、協同活動計画に基づく行事

日程について

イ、農民運動会の開催日程につ

いて。

実施予定日、八月十九日

ロ、夏期懇談会の開催について

地区を小単位に分けて実施。

ハ、全農家訪問について

職員二名程の班を編成して、

全戸訪問をする。

ニ、営農指導検討会の開催につ

いて

ホ、組合だよりについて。

二、乳質対策について。

三、電気巡回指導等について

以上

中標津農業協同組合 役員紹介

副組合長(理事) 営農委員

石崎 多門 (50才)

中標津町出身
昭和四十四年理事就任、四期目



営農委員長(理事)

横田 国雄 (43才)

群馬県出身
昭和四十七年理事就任、三期目



管理経済委員(理事)

藤井 弘美 (50才)

宮崎県出身
昭和三十八年監事就任、二期
昭和四十四年理事就任、二期
昭和五十三年理事就任



代表監事

千葉 弘 (54才)

根室市出身
昭和五十年監事就任、二期目



特別委員長(理事)

千葉 清一 (56才)

中標津町出身
昭和四十一年理事就任、五期目



管理経済委員(理事)

秋山 政雄 (49才)

中標津町出身
昭和五十年理事就任、二期目



管理経済委員長(理事)

三友 盛行 (33才)

東京都出身
昭和四十七年理事就任、三期目



管理経済委員(理事)

山本 雪信 (52才)

中標津町出身
昭和四十七年監事就任、一期
昭和五十年理事就任、二期目



営農委員(理事)

金子 安有 (49才)

中標津町出身
昭和四十四年理事就任、二期
昭和五十三年理事就任



営農委員(理事)

竹村 満夫 (43才)

中標津町出身
昭和五十年理事就任、二期目



営農委員(理事)

鷲見 孝 (39才)

中標津町出身
昭和五十年理事就任、二期目



監事

佐藤 載康 (44才)

群馬県出身
昭和五十三年監事就任



監事

岡部 実 (38才)

中標津町出身
昭和五十三年監事就任



退任の御挨拶

青山喜代春

役員を退任するに当たり一言御挨拶申し上げます。三期九年度に亘り公私共に組合員の皆様・役員・職員各位には多大な御厚情と御協力を賜わり無事大役を果し退任することができましたことは本当に皆様の御陰であり心から厚くお礼申し上げます。

かえりみますれば昭和四十四年に代表監事に就任以来、九年間は長い様であり短かい年月での様であります。丁度低迷する酪農が不足払制度が発足し、将来に明るい希望と期待を以て規模拡大・多頭数飼育の道へ進み農家も資本設備のため、高額投資をなし組合も又高度成長時代と発展した訳ですが如何せん再生産に満つる事が無い乳価に酷対を通じ、集送乳一元化農政活動の強化・販購買事業の拡

大・澱粉工場の自主性の確立等々固い団結の基に最大の農民パワーを発揮し皆様と一緒に運動し本当に充実した

し上げ一言退任の御挨拶といたします。

宮脇 正治

九年間でありました。

組合員の皆様には永い冬もようやく

常に組合員の思考の選択に重点をおき組合員の立場に立つて公平に考え、組合員にわかりやすい組合づくりに非力でありましたが、精一杯の努力をいたしたつもりであります。良い思い出を残し皆様の御厚情を載し退任することが出来ました事を光栄に存じかさねてお礼申し上げます。

組合員には絶対必要な組織にならねばならないと、役員と共に努力をして来ましたが理想の目的にはまだまだ道は遠い様うです。

常に酪農・農業は世界の通貨経済動向に左右され、国内においては流通消費と寸時も目のはなす事ができません。目を世界に向け自己経営をしっかりとつめて行かなければなりません。幸にして当農協は、賢明にして勤勉な強力な組合員各位・優秀な役職員によって強力な組合があります。

健康で明るい生活のできる様今後高一層頑張りたいと思っております。最後になりましたが、組合員の皆様方をはじめ、役員の方には在任中大変お世話になりました事を心より厚くお礼申し上げます。

今後共最大の英知と努力を持って益々発展されることを心から御祈り申し上げますと共に私も一組合員として頑張りたいと存じます。心から深く御厚情に御礼を申し上げますと共に各位並びに組合の御発展と御繁栄を御祈念申

ます。

退任の御挨拶

川上 優

十年ひと昔とよく言いますが、私三十八年来一期その後四十四年から三期併せて十二年間理事として努めさせて頂きました。この間組合員の皆様・役職員の皆様には大変ご配慮とご協力をいただき心から厚くお礼申し上げます。この間の経済の変動と共に農業の移り変わりは激しいものがありますが、当時から見ますと厳しい中にも皆様の努力により著しい進展であり私も組合運営の一員として本当に微力でありましたが参加させて頂いたことは今更乍ら感深いものがあります。とくに事務所・店舗に次いで澱粉工場の新設は私畑作を経営している関係上思い出深いものが多く約二か年にわたる協議・懇談のご理解や用地取得のご協力を得て完成されたことは夫々皆様のお蔭であります。爾来六年を経過しましたが只利用は未だくもの状態で本年より新しい方針で運営される訳ですが真に共同利用の好成果があげられるよう願つてやみません。農業は経済の転換と共に常に風雨にさらされますがまた地道な経営の努力が必要と考え

ており、今後は老骨ではありますが家族と共に頑張りたいと存じます。退任に際し永い間の皆様のご厚情に対し深く感謝申し上げます。並びに組合の益々のご発展を祈念しお礼のごあいさつと致します。

畜産販売情報

◎初生犊代金の精算方法について
組合に出荷された初生犊の代金の精算については今迄、出荷者の希望に基づいてクミカン又は普通口座等に振り込んで参りましたが、生産者の多くの方々の御意向を基に此の度畜産委員会にて検討の結果次により精算することになりましたのでお知らせします。

記

1、精算方法

従来、乳質改善格差金を振込んで居りました農協の婦人部普通口座へ振込み致します。
(初生犊代金に限り)

2、実施時期

昭和五十三年六月一日

◎家畜消流情報 精算分より

・初生犊

農協では初生犊の取扱いを加工向・血清向・哺育向の三本立てで買付販売しておりますが、加工向については従来ハム・ソーセージの

続き物として利用されておりましたが資源の供給が安定していないことから最近では用途も多様化して一般食肉業者によって、部分肉で利用されといる様です。従つて価格の方も当分変化なく推移するでしょう。

血清向けについては、今迄の研究段階から暫やくコマージュ・ベリースに乗りつつある様です。中標津血清センターでは、今年二五〇頭の買付を計画しておりますので今迄の出荷状況からみて、通常買付となるでしょう。価格については加工向けの価格を基準として算出しておりますので現在の価格で推移するでしょう。哺育向けについては五月に入ってから供給不足となつて価格も上昇しましたが七・八月の夏場には需要も減るので弱気配になるでしょう。

・肉用素牛

ホルト肥育牛の定着から最近府県では和牛からホルスへ転向する生産者が急増していることと例年のことながら放牧期をむかえて資源が極端にうすくなつていて、需要増に対し供給減となつて、最近になり高値となつております。この秋は輸入肉の増加や畜産物価格の据置等で多少の影響はありましようが、価格はおよそ前年並に推移するでしょう。メス素牛につ

いても同じ様な動き方をしております。

・廃用牛

スノ物は安い輸入肉と競合しますので輸入牛の増減によつて価格も左右されやすいものです。しかし国内産の強味はロース等部分肉の高度利用がありますので七・八月の資源が薄い時は強気配に又、下牧後の出廻り期には現在並みかやや弱気配で進捗するでしょう。

・乳用牛

府県においては稲作転換等で乳牛の導入資金が増加していることから購買は昨年よりさらに活発になる見込みです。しかし一方道内における育成熟の高まりで資源も

多くなつていたので価格は上物については前年よりやや強めに、並物以下については弱めとなるでしょう。

例年府県への家畜輸送は暑さのため七月上旬から九月上旬にかけて全く行なわれないので販売予定牛で九分犊予定のものは五月中旬から六月中旬迄の購買で販売することが良いでしょう。六月中旬迄に入っている府県購買として、岩手・長野・鳥取・岡山(ホクレン経由)等が予定されております。

高、十月以降の分犊予定牛についても早い府県では七月から購買に入りますので販売希望の方は、農協畜産課へ極次御連絡下さい。

畜産物相場表

53年5月20日現在

区分	規格	価格(kg当価)	摘要
初生犊	加工向 枝肉	350	
	血清向 生体	300	
	哺育向 生体	520	
肉用素牛(ホルト)	200~250 kg	500~520	
	" 251~300	520~540	
	" 301~350	540~550	
	" 351~400	550~560	
	" 400~	560~	
"(メス)	200~	550~600	
肥育牛	枝肉(中規格)	1,160	
廃用牛	枝肉(中パ)	800	
	"(ガリ)	600	
初妊牛	血統登録	450千円中心	購売対象
	系種	400千円中心	"

普及員だより

北根室地区農業改良普及所

「これから」

草地管理と作業



横川 所長

- (1) 牧草の乾物消化率は萌芽後の八九%位を最高に、日数を経過する毎に低くなり七五日を過ぎると遂に五〇%台まで下ります。
一方、収量は七月上旬頃が最高と予想されますので量的な確保に見通しがあれば少しでも消化率の高い時期から収穫を始めることが望ましいと言えます。
- (2) 天候や作業の都合などでサイレージの調製日数が一ヶ月に及ぶことも珍らしくありません。
一基のサイロを何日間で埋草し密封できるか、短い日数であればある程サイレージの品質が良い傾向があります。作業を何日間も中断せざるを得ない時は十分に踏圧しビニールで密封しましょう。
- (3) 一番草跡地の追肥は刈取後一週間以内が二番草再生のために効果が高いようです。
- (4) 放牧地の状態は夏の乳量を左右しますが早い時期の若草は消化率が高い割に、乾物が不足し牛によつては乾草を欲しがる場合が多いです。又、一回放牧後残草が多い時は掃除刈りをして乾草・敷草に利用したり、その後の生育を均平にすることが採食利用率を高めることとなります。
- (5) 飼料用とうもろこしの生育期処理の除草剤アトラジン(ゲザプリム)は本葉四〜五葉が適期です。
一〇a当り一〇〇〜二〇〇gを一〇〇ℓの水にとかして全面散布しましょう。

今月の生活メモ

- ◎農作業よりくる疲労回復のカギは、睡眠と十分な栄養・休養です。家族の健康管理は主婦の手で守りましょう。
- ◎農作業が忙しくなると食事に加工食品(ハム・ソーセージ・缶詰等)を使う機会が多くなります。買う時は必ず製造月日を見て日付の新しいものを買います。
- ◎天気の良い日は寝具をほしめよう。睡眠中に二〇〇〜三〇〇cc位の汗をだし、布とんはそれを吸取します。湿つた布とんは保温性が下り綿の質も低下します。気温の高い十〜三時頃までに干すのが効果的です。疲労回復のためにもぜひ実行しましょう。
- ◎やちぶき・アイヌねぎ・セリ・みつ葉などの山菜が川辺に芽をだす良い季節です。これらは日常特に不足しがちなビタミンAを豊富に含む緑黄色野菜です。和え物・油いためなどで食卓に野の香りをそえましょう。
- ◎ハエの発生時期です。週に一〜二回の発生源への防除で衛生的な暮しをしましょう。

畜牛共進会

品評会日程

畜産課

- 六月三日 第八回 当幌地区畜牛品評会
- 六月五日 第二十六回 開陽地区畜牛品評会
- 六月六日 第九回 武佐地区畜牛品評会
- 六月八日 第九回 依橋地区畜牛品評会
- 六月十三日 第二十九回 俣落地区畜牛品評会
- 六月十五日 第九回 中標津地区畜牛品評会
- 六月十六日 第十一回 第二俣落地区畜牛品評会
- 七月十二日 第九回 中標津農協畜牛共進会

畜産登録申込みのしかた 全頭登録 しましょう

- ◎今まで通りの申込でも出来る。申込書に記入し授精証明書を添えて農協へ提出する。
 - ◎推進員を通じて写真で申込出来る。
 - ◎推進員を通じての申込は全て写真で斑紋を取りますので申込み場合は牛体をきれいにしておいて下さい(特に四肢・尻)。
 - 料金
 - 推進員を通じての申込は現在の登録料の外に一頭三五〇円登録料
- とて徴収する。
- 登録推進員
- 推進員は乳牛改良同志会会員がなっています。斑紋の取つてほしい方は左記地区推進員へ申込下さい。
- 依橋地区 佐々木昭雄・日下芳昭
 - 開陽地区 鈴木 修・山崎 隆
 - 当幌地区 鈴木祥幹・長正路清
 - 安田 稔
 - 武佐地区
 - 依橋高台・東武佐 中司哲雄
 - 南武佐 土井上信一
 - 西武佐 清原賢一
 - 北武佐 志賀正男
 - 中標津地区 佐藤 敏

新たな方向 探索のとき

北農中央会中標津支所



神成支所長

農協が設立されてから今年は満三十周年を迎えることになりました。この間における農協の歴史・組合員の営農・生活・そして社会経済情勢は激変そのものであります。地域における基幹産業である酪農につきましても、根室管内一戸当たり平均で見ましても、乳牛飼養頭数五十頭、耕地面積四十加、出荷牛乳一四〇し、と世界における酪農先進国を凌いでいます。反面こ

れまでの基盤確立に投下した資金も残高で一戸平均二千万円となりました。今日における根室酪農の姿を三十年前に想定し得た人はいなかったと思います。一言で申し上げて「組合員の努力と、組織力の發揮」と言えると思います。組合員の生活を守り、向上させるために生まれた農協は、組合員の声を頼りに連合会機能をフルに活用して努力をつづけました。その進路は決して平坦なものではなく日本経済のみならず、世界経済の激流の中で農協組織の果すべき機能の發揮につとめております。而し乍ら単協、連合会共に組織を維持しなければならぬという側面も持っており、近時経営主義になっている傾向も見受けられると共に、組合員にあつても、農協を全面的に活用し、盛り立てて行くという

農協設立の原点である、農家組合員の生活と営農をどう向上させるか、を組合員と、農協と、連合会が一体となって取組む運動を起しました。これが「農協協同活動強化運動」であります。根室酪農も今日までの方向は乳をいかに多く生産するか、にその基本がおかれています。日本国内をかんなく世界の酪農情勢の中でこのままの路線を進んでよいのか

と考えるとき、私は新たな問題への取組みが必要と考えます。それは畜肉に付加価値をつけ所得を高めることです。オス仔牛を肉用牛として飼育することへの着手です。幸い現在は畜安法により一定水準までの価格は保証されています。これを基準に飼育コストを構成すれば投機的要素はなく乳代と共に重要な所得源になります。乳価の引上げができなかった背景諸要素を考えると、この畜肉部門への取組みは今日の課題と思えます。根室酪農の課題は多くありますが、私は常に基本においていることがあります。それは「農家組合員のためになるか」であります。この考えを基本にするとき農協運動の方向は誤らないと確信しております。

皆さんの生んだ酪農の父故児玉由一翁の好んだ言葉「乳と蜜のあふれる酪農郷造り」を実現するため中央会としての役割を演じたいと急じています。

事業方針

北信連

中標津支所

昭和四九年の異常なインフレによって、根室地方の農家経済は一時的に後退を余儀なくされました。数字で申し上げますと昭和四九年は根室地方の農家は年間約一八五億円の乳代その他の収入がありましたが、使ったお金は二二四億円でした。言い換えますと必要とした資金二二四億円に対し自分で賄うことが出来たお金は一八五億円ですから、割り算をしてみますと約八二%強しか自分で手当出来なかつたことになりました。(残りの一二%は借金を新たに増やして手当したことになる)前年の昭和四八年はこの比率が約八九%弱でありましたから一年間で約七%も後退したわけですから。その後経済状況の落ち着きと共に皆様の着実な努力の結果昨昭和五二年度には約八九%強と、やっと昭和四八年の水準に戻りました。このように一度受けた傷が回復するには時間がかかるものです。殊に本年のように乳価の据置きなど収入の大幅な増加が見込まれない状況の中では一度失敗すると再起すら難しくなることも生じます。事実昨年あたりから若干の残念なケースも出て参っております。農業は投機ではありませんから一歩一歩着実に進むのが基本姿勢でありましょう。このような観点から信連と致しましては昭和五三年の事業方針として次の事項について重点的に推し進めることに致し度いと存じます。

先づ第一には、今後とも経営近代化の為に大型の施設投下が必要になります。その大型経営に耐え得る資金の蓄積を行うことです。例えば全道平均では一年間の販売代金に見合うだけの貯金量を保持しています。一年間販売代金が皆無でも持ちこたえる量があるのですが、残念乍ら根室地方はその半分にも達していません。一べんにはいきませんが今年もよろしくご努力下さいませよう。

第二には、現在何んらかの事情で経営が安定に至っておられない方々が脱落することなく一日も早く安定されるように、農協を通じての個別協議を一段と推し進めて参り度いと存じます。あわせて他の方々に迷惑がかからぬ様、債権の管理保全対策も整備致して参る所存です。よろしくご理解を賜りますようお願い申し上げます。



平岩支所長

53年度事業の推進

について



黒田支所長

ホクレン

中標津支所

日頃ホクレンの業務運営につきまして、多大なご協力、ご利用をいただき紙面を、お借りして、深く感謝いたします。今度、中標津農協のご好意により、「農協だより」に、ホクレンの欄を設けていただきましたので、数回にわたり、種々ご報告いたします。今回は、総合的な事項についてご報告し、次回より、各品目毎に、内容問題点などをご報告いたします。五二年度は、大幅な円高による輸出競争力の低下、繊維、造船などの構造的な不況業種を中心とした景気不振が続く、低い成長率に終始しました。農業生産については天候にも恵まれて、有珠山の災害を除いては総じて安定した状況で推移しましたが、本道の基幹品目のうち牛乳・米については、限度数量超過が発生し、豆類については価格低迷など困難な事態が発生し

ました。この中において本会の取扱高は、皆様方の強力なご支援により、約一兆円となりました。五三年度は次の事項を中心として事業の展開を図ってまいります。まず、牛乳・米・豆類など農畜産物の消費拡大については、生産者および系統役員自らが消費拡大の範を示し、広く消費者の共感を得つつ消費拡大事業を展開します。営農資材の基幹をなす農業機械については、生産者の農業機械効率利用（節約運動）を推進するとともに、系統自らの責任と主体性を確立するために、生産者、系統総ぐるみで「人づくり」「組織づくり」「施設づくり」に取り組み、農業機械系統取扱体制の抜本的改善を行います。なお詳細については次号でご報告いたします。肥料については五二年度の農業機械に引続き、新肥料年度から肥料

の手数料率の引き下げを実施し、会員負担の軽減に努めると共に、「土づくり」を主体とした本会生産資材技術指導体制の確立を図ります。畜産事業については、根室食肉処理基幹施設の建設業務を推進し、道内各公社の施設と合せて、食肉流通の合理化を図ると共に、管内の肉牛生産を積極的に推進いたします。また、牛乳の共販体制の強化充実のため、系統処理体制充実の一つとして、根室管内に本会直営のクーラーを建設いたします。また、農協乳業根室工場建設問題も今年度に進展が予想されます。また、飼料については、当管内全道一の伸びを示しており、今後一層の拡販努力をいたします。でよろしくご協力願います。営業活動の強化のため当支所に営業課を新設し、生活用品・パールライスなどのホクレン製品を拡販いたします。なお、農協店舗に、ホクレンコーナーの設置をお願いして皆様にご利用していただく予定です。また、本会では各種の開発研究を行っています。札幌に行かれた時にぜひ開発研究部を見学していただき、貴重なご意見をお寄せ願えれば幸いです。

生コンの斡旋について

生産資材課

最近畜舎・尿溜等の建設に伴いまして組合員の皆さん方も生コンを使用される方が増加して居ります此の様な状況の中で組合員の方々のご要望もあり今年度より農協では左記取扱店と特別価格で契約をし斡旋する事になりました。

契約会社 鎌重産業有限公司
 (TEL) 二二二七〇〇
 価格 一㎡ 一、二五〇〇円

一部の地区について地域集団電話が、近く一搬電話に変更になります。

急ぐ時に話し中で、使えないと不評の高い地集電話の不便を解消するため、各関係先に要請をして居りましたが、この程武佐開陽俵橋地区が、武佐局区内のダイヤル化とともに一搬電話への切替が認められ、約三〇〇戸を対象に工事が進められて居ります。

工事には設備料外で、六五〇〇円程度（電話債券引受しない場合）の費用負担があります。

新しい電話番号が、つけられ七月上旬（五日の予定）一斉に通話出来るようになります。

高残された地区については更に要請を続けて居り一日でも早く実現する事を期待して居ります。

農集電話が一部一般に切換なる

馬鈴薯に対する緑肥すき込と施肥量について

馬鈴薯地力対策展示ほ結果より

昭和五十一年度より緑肥作物、同五十二年度施肥量試験を中心に馬鈴薯地力対策展示ほを設置し、生育・収量調査等実施してきましたが、昨年度の結果についてお知らせします。

一、緑肥作物について

現在最も一般的なイタリアンライグラス・エン麦、そして極一部の地域で緑肥利用しているトウモロコシを、いずれも五十一年栽培し、同年秋または翌年春すき込し、昨年馬鈴薯を栽培、すき込してない連作畑と比較したものです。生育の状況から肥料効果を考えると、イタリアンライグラスはエン麦より高いようで、元肥のちっ素は一割程度減らす方が、茎葉の徒長防止となり良いようです。一方エン麦は、すき込時期等の問題もありますが、翌年の馬鈴薯の生育に限ればイタリアンライグラス程肥料効果は期待出来ないようです。但し、土を軟かくする事や、

小麦の場合のように二年ないし三年目から効果の現れる例もあり、今後共大いに緑肥作物として取入れてゆきたいものです。

またトウモロコシは、緑肥用の中生種を利用（サイレージ用は極早生種である）し、チョッパード切断（文字通り青刈である）すき込したので、肥料効果も高く元肥の量はイタリアンライグラスに準ずる方が良いと思われま

す。但しトウモロコシの場合、緑肥用としては、イタリアンライグラス等と比べると粒子・肥料代が高くなります。（十アール当り一万円位。）

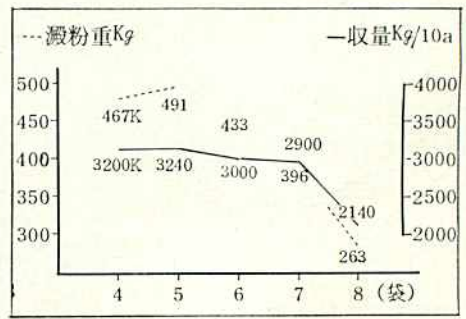
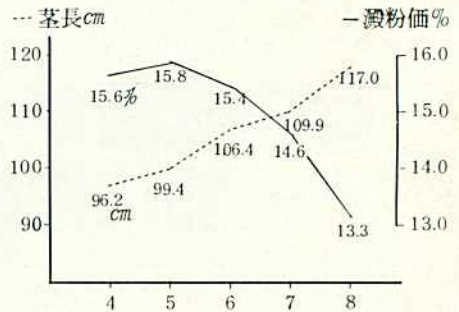
一般的に、緑肥作物や推肥の多用によって茎葉の徒長や生育遅れ（運出来となる）になり澱粉価が低下する傾向があるので、肥料の選定に当っては、速効性の肥料としちっ素が多すぎないよう注意する必要があります。

二、連作畑での施肥量について

馬鈴薯栽培において、施肥量は年々多くなつてきており、今回SO五三を使用し、十アール当り四袋（八袋まで各々十アール毎に試験区を設置し、生育と収量を調査してみました。

これによると、施肥量が多くなる程、茎長の伸びは著しく、逆に澱粉価は減少し最も高い五袋区の十五・八%に対し八袋区では十三・三%と二・五%もの差が出ています。従つて澱粉重では、収量の減少割合はそれ程でなくても、著しい減少になる訳です。

総合的な面から考えると、この肥料に限れば十アール当り五〜六袋が施肥量として一応の目安となりそうです。



資材店舗の土曜日 開店営業案内

先に農事会長さんを通じてご連絡をして居りました土曜日の開店営業は五月より実施中です。五月・六月は特に肥料撤布又播種期でもあり取敢ず五・六月のみ実施して居るのでご利用願います。猶秋の収穫期も利用度の状況により実施する予定です。期日については後日再度ご連絡致しますので、宣敷しく願ひ上ます。

記

実施期間 五・六月
営業時間 午後五時迄

根室税務署だより

◎ 相続と税金

〔納税義務者〕

相続や遺贈によって財産を取得した人が納税義務者となります。

〔控除額〕

債務等を差引いた正味の遺産総額が、次の①と②の合計額（その合計額を「基礎控除額」といいます。）を超えているときは、相続税がかかります。

- ① 定額控除額………二千万円
- ② 法定相続人比例控除額………四百万円に法定相続人の数をかけた金額

このほか、相続人が配偶者や未成年者、心身障害者などの場合に

は、更に一定額が税額から差引かれます。

〔申告と納付〕

申告と納付は、被相続人が死亡した日の翌日から六カ月以内にすることになっております。申告書の提出先は、死亡した人の住所地の所轄税務署です。

◎ 相続と税金

〔納税義務者〕

相続や遺贈によって財産を取得した人が納税義務者となります。

〔相続税の計算〕

- ① 相続財産価額から債務（葬式費用を含む）を差引いて、正味の遺産額を計算します。
- ② 正味の遺産総額から、遺産に係る基礎控除を差引いて課税遺産額を算出します。基礎控除額は、六月は上旬と月末にぐづついた天気が現れますが、月半ば頃を中心と晴天の日が多いでしょう。七月から八月の盛夏期は天候の変動が大きく、二回くらい低温や曇雨天などやや不順な天候の目立つ期間があり、一方七月下旬から八月前半は夏らしい暑い日が見られる見込みです。

天気予報

札幌管区气象台

6月・7月・8月

天気予報

札幌管区气象台

中旬から下旬にかけては比較的晴天の日が多く初夏らしい陽気となるでしょう。しかし、上旬と月末にはオホーツク海に高気圧が現

とは次のイとロの合計額です。
イ 定額控除額………二千万円
ロ 法定相続人比例控除額………四百万円に法定相続人の数をかけた金額

③

②で計算した課税遺産額を、各相続人が、それぞれの法定相続分に応じて引継ぐものと仮定した金額に、税率をかけて税額を算出しその合計額を相続税の総額とします。

④

各相続人が納める税額は、③で計算した相続税の総額を、各相続人が実際に取得した遺産額に応じてあん分したのですが、相続人が配偶者や未成年者、心身障害者などの場合には、更に一定額が差引かれます。

〔相続税の申告と納付〕
われ曇りがちで気温も低目となるでしょう。また、上旬には内陸では霜のおりるおそれがあります。月平均気温は平年並、降水量は平年並かやや少ないでしょう。

〔七月〕

上、中旬にはそれぞれ一回くらいオホーツク海の高気圧が強まり、東部を中心に低温や曇雨天の目立つ時期があるでしょう。また、中旬後半には梅雨前線が北日本に近づいたため南部では局地的な大雨の降るおそれがあります。下旬には夏型の気圧配置となる暑くなるで

〔八月〕

上旬は引続き夏らしい暑い日がありますが、月半ばからは時々北からの寒気が流れ込むようになり、天気はぐづつき、気温は低目となるでしょう。また、前線の影響で雨が降りやすく、局地的に大雨の降るおそれがあります。月平均気温は平年並かやや低く、降水量は平年よりやや多いでしょう。

申告は、被相続人が死亡した日の翌日から六カ月以内に死亡した人の住所地を所轄する税務署にすることになっております。相続税の納付は申告期限内にすることになっております。しかし、相続税の納付額が五万円を超えているときは、五年（特別の場合は十年、又は十五年）以内の年賦で納める延納や、また、金銭で納めることが困難な場合には、相続した財産で納める物納の方法があります。

◎ 主婦のパートと税金

パートで働く主婦の方の税金について説明しましょう。
〔配偶者控除が受けられる場合〕
パート収入は、通常、給与所得となり、配偶者控除を差引いた残額が給与所得控除を差引いた残額が

〔パート収入と税金〕

パート収入は、通常、給与所得となり、配偶者控除を差引いた残額が給与所得控除を差引いた残額が

これらの方の収入は事業所得となり、収入から必要経費を差引いた残りの金額が、二十万円以下であるか、又は二十九万円超であるかによって判定します。

パート収入と所得税

パートの年収	夫の所得から配偶者控除が受けられる	パート収入に所得税がかかる
70万円以下	受けられる	かからない
70万円超 79万円以下	受けられない	かからない
79万円超	受けられない	かかる

組合員勘定の推移 (4 月末)

(借方)

項目	前年度(4月末)実績	本年度(4月末)実績	対比	計画に対する進捗率	項目	前年度(4月末)実績	本年度(4月末)実績	対比	計画に対する進捗率
50 労賃	7 731	7 081	91.6%	83.3%	01 生乳	644 118	735 213	114.1%	24.3%
51 肥料費	431 471	410 389	95.1%	71.8%	02 補給金	157 260	175 854	112.0%	18.9%
52 生産資材費	74 137	83 392	112.5%	20.8%	03 肉用牛	38 077	14 445	38.0%	7.2%
53 飼料費	327 024	351 230	107.4%	37.7%	04 乳用牛	17 988	23 043	128.1%	8.1%
54 養畜費	62 065	69 523	112.0%	23.4%	05 豚	0	0		
55 賃料料金	23 898	29 765	124.6%	15.2%	06 その他畜産物	180	580	322.2%	39.7%
56 支払利息	11 497	13 091	113.9%	4.4%	畜産収入計	857 623	949 135	110.7%	21.4%
57 租税公課	53 162	63 955	120.3%	23.8%	10 ビート	0	0		0
58 その他経営費	99 758	108 383	108.6%	26.4%	11 穀粉、種いち	26 629	27 344	102.7%	4.6%
					13 その他農産物	2 606	297	11.4%	0.8%
					農産収入計	29 235	27 641	94.6%	4.2%
経営支出計	1 090 743	1 136 809	104.2%	32.9%	農畜産物計	886 858	976 776	110.1%	25.6%
60 家計費	175 816	202 509	115.2%	29.6%					
70 資金返済	62 340	57 044	91.5%	16.4%	20 農外収入	5 166	1 573	30.5%	36.0%
71 共済掛金	1 722	3 860	224.2%	4.4%	21 資金借入	264 340	420	1.6%	0.4%
72 農業機械	42 399	27 404	64.6%	17.3%	22 資金受入	64 821	20 253	31.2%	15.9%
73 貯金	128 676	128 101	99.6%	29.8%	23 その他収入	243 067	353 265	145.3%	109.6%
74 その他支出	609 728	322 894	53.0%	70.1%					
合計	2 111 424	1 878 621	89.0%	33.4%	合計	1 464 252	1 352 287	92.4%	23.9%

(貸方)

(単位千円)

組勘残高	貸し残		預り残		差引残高
	52年	53年	52年	53年	
	674,397 千円	566,747 千円	27,225 千円	40,413 千円	647,172 千円
					526,334 千円

組合員勘定の推移について

みだしについては、農協の総体の組勘の実態を知ってもらおうと共に、組合員それぞれの、組勘に対する理解と、関心を高めていただくために、四半期ごとに掲載することにいたしました。

今回は、五十二年度と、五十三年度の四月末実績を対比して気のついたことを項目ごとに簡単にのべてみましょう。

貸方
生 乳 前年比一一四%と順調にのびています。
資金借入 五十二年度は、三月末で組勘の貸し残(赤字)二億六千万円を、割賦貸付金で借換しました。五十三年度は、九

千八百万円を同じように借換しましたが、経理上、その他収入で処理しました。

この項目では、特に収入がふえておりませんが、資金借入でふれたように、五十三年度の組勘の貸し残が大部分をしめております。

借方

肥料 費早取肥料は、四月末で組勘振替で経理済ですが、春肥については、六月で組勘振替となります。

飼料費

一般的に、配合飼料の多給の傾向がみられます。

租税公課

五十二年度に於ける農業所得税の引き上げが大きく影響しています。その他支出前年度より組勘の貸し残が一億二千万円程減っています。

これは、総体的にみて経営が確実に好転していることを物語っています。

あなたのクミカンに目をおすように心掛けましょう。

第25回婦人部

通常総会終了報告

去る四月二十六日、農協大会議室において、第二十五回農協婦人部通常総会が開催されました。

来賓には普及所長を始め、生活改良普及員、参事、購買部長、ス花壇・冷凍ストッカーのスライドトアー店長などの出席を受けました。

議長に豊岡婦人部の渡辺シマさん、当視婦人部の山川澄子さんをお願いして議案の審議にはいりました。

危ない!! 車が来たら 子供に目を!!

四月二十七日中標津農協管内でタンク・ローリー車による幼児のいたましい死亡事故が発生しました。二度とこのような事故が発生しないよう車輛が来たら子供(特に幼児)には気をつけて下さい。又、各家庭においても車の発進、停止の際には、運転する人も十分気をつけて下さい。

牛乳集荷運賃 据置きに決まる

昭和51年5月1日から実施している現行運賃を今年も据置く事に決まりました。

バルク	乳	1 kg	1 円50 銭
個 缶	乳	1 kg	3 円

火災消火の手伝いと見舞等のお礼

北進 佐伯柁次

五月十一日午後一時三十分、私の不注意により火災を起こし皆様方に大変ご迷惑をかけた、また、消化作業に手伝いをいただき、ご親切なるお見舞と激励のお言葉等をいただき厚くお礼申し上げます。本来ならば皆様方に一々お礼申し上げますところですが、組合だよりをお借りしてお礼とします。



起立不能の予防に光明

《MAC102》中標津での

投与試験結果まとめ

二十年来、当地方の酪農業の発展はめざましく、その規模や機械化などは、おそらく日本一のことと思います。これまでにない、並の努力でなるものでないと思ひ酪農家各位に深く敬意を表します。

しかし最近急激な規模の拡大により遠隔地や永年牧草地の増加など若干問題点もでてきている様です。また、多頭化により昭和四〇年には一頭当り耕地面積が一・二haだったのが昭和五〇年には〇・八haに減少していると農業センサスの統計に出ています。

この様な状況下で肥料の施肥不足あるいは牧草取量を上昇させるため化学肥料に頼りがちになり、結果的に牧草中のカルシウム・リン、特にマグネシウム含量が減少又は、バランスがくずれてきている傾向にあるとの報告が数多く出されています。その様な牧草を食べている乳牛に産前・

をすることとしました。

試験は、昭和五一年九月から始め昭和五三年二月までの一年半にわたり続けられ、その間、牛の健康状態をチェックするため、血液生化学的測定始め毎月の疾病動向の把握など人間ドックなみの管理をしました。

今回述べる試験成績は、データ整理の都合で昭和五一年九月から昭和五二年一二月までの一六ヶ月間分をまとめたものです。

投与試験を始める前の血液検査

試験開始の約一ヶ月前、即ち昭和五一年八月に約一〇〇頭の牛から採血し十数項目にわたるチェックをした結果、おおよそ次のことがわかりました。全体に血清蛋白が高い牛が多く、その代謝最終産物である尿素窒素も高い牛が多かったことから夏場において本町の牛は若干過蛋白ぎみであろうと推定できます。従って飼料面での検討が必要かと思ひます。また、一部の牛にややマグネシウムの低いものがみられ環境、特に気温の急激な変化によつては、低マグネシウム血症あるいはグラスステクニーと呼ばれる疾病に罹患しても不思議でないと思われるものが散見されました。

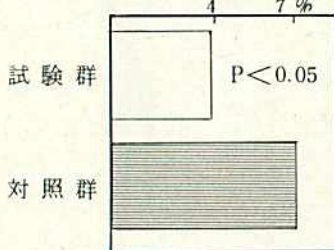
さて、次に私共が重点的に調査した病気について述べます。

乳牛の産前・産後起立不能について

産前・産後起立不能症が発生すると経済的・精神的打撃が大きく、いやな病気の一つです。幸いにして当地では治療率が高く服用になるのが少ないのですが発生しないにこしたことはありません。一頭でも発生すると次に分娩する牛もまたなるのではないかと心配になり、その心痛は大変なものだろうと想像しています。現在予防方法として、ビタミンD₃の投与あるいは、分娩前二・三週間だけはミネラル剤の投与を中止するという方法がとられています。普段から牛の体を丈夫にして、これを予防するという方法はまだとられていない。

現在投与しているある酪農家の話しによりますと「MAC102を投与し始めてしばらくしてから牛に活力がでて来た様に思う。また、起立不能になつても軽症で短時間で治癒する様だと述べています。

図1 乳牛の産前・産後起立不能症発生率(昭51.9-昭52.12) %



しかしながら、MAC102を投与するだけで完全に起立不能症を防げているわけではありません。現在のところ発生率を有意に減少せしめているということなので、これに普段の飼養管理にさらに気をくばることにより起立不能の発生をゼロにすることは可能なことと思ひます。酪農家の皆様とさら

乳牛の消化器系疾病について

乳牛の消化器系疾病で廃用になる牛は根釧管内で全廃用頭数の約十二％程度になっています。(昭和五十一年度畜産共済事業統計表より)

牛にはルーメン(第一胃)と呼ばれる巨大な発酵槽があり、腹腔のまゝを占めています(約一八〇ℓ)。一方、腸はぐるぐると呼ぶと巻かれ、その延長は約五〇m程度はありとされています。まさに乳を出すための工場とも言うべきところであり命の根源でもあります。

一般に食滞とか胃腸カタルとか消化器病は安外軽く考える風潮にある様に思えます。それは、例えば乳熱や急性乳房炎の様に症状が劇的でない場合が多いからだと思います。急性鼓脹症の様に牛の命がかかる疾病もありますが、一般的には慢性経過をたどるものが多い様です。それだけに乳量への影響が大なるものがあると考えられます。図2に示しました様にMAC102投

図2 乳牛の消化器系疾病

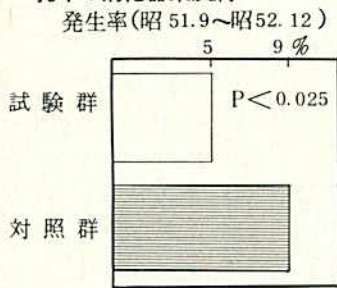
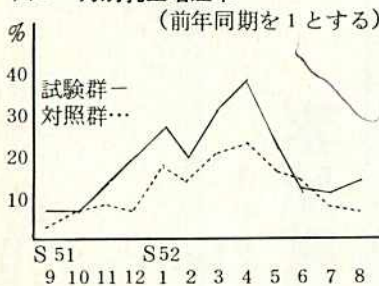


図3 月別乳量増産率



も推論の域を出ませんので、今後さらに詳細な基礎研究をしなければなりません。しかし、事実として消化器系疾病予防に効果有りということがつかまっています。私共は、このことは非常に重大なことと思っています。すでに前述しました通り、牛の胃腸は生命そのものなのです。ここが悪くは乳量だ、体型だ等と言っているには先ず胃腸からと思います。乳牛の能力を最大限に引き出すために胃腸にとって良い環境作りをしてやるのが肝要だと思います。この様にMAC102は健胃腸剂的に役立っていると思われ、従って全身の新陳代謝も良くなっていると考えられましたので、その結果として乳量にはどのような影響があるであろうかと調査してみました。

繁殖障害について

繁殖障害と一言でいってもその中味はさまざまであり原因も雑多であります。従って、MAC102の様なミネラル剤と直接結びつけて考えるのは危険かも知れませんが、これら微量原素が欠乏すると種々な繁殖障害が生じることは知られています。繁殖障害についての調査結果を表1に示しました。病名は細かくついでいますがごく大きっぱに五種に分ける様配慮しました。又、同一牛が同一病名で再診されている場合一頭とし又明らかに病名症状が異なる場合は各々一頭としました。表1を見ます

た。乳牛個々に乳量を全てチェックすることは困難なことですので、バルクで集荷された乳量についてのみ調べました。それを図3の様にも前年同期を1として乳量の伸び率で表わしてみました。試験群・対照群共同の計算方法を用いてグラフ化したところ試験群の伸び率のほうが各月共対照群より上まわっていることが判明しました。このことにより即、MAC102には増乳効果があると断言できませんが、少くとも乳牛個々がもっている能力を引き出すことは可能なのではないかと推定しています。

表1 繁殖障害の比較

	試験群	対照群
卵巣のう腫	15.3%	14.1%
卵機能減退	15.1	14.8
卵巣い縮	0.4	1.1
黄体遺残	1.2	1.8
子宮疾患	13.3	11.3

(S 51.9 ~ S 52.12)

表2. 試験群におけるMAC-102投与前後の繁殖障害の比較 (延べ発生頭数)

	発生率 %
S 50.9 ~ S 51.8	58.1
S 51.9 ~ S 52.8	50.3

P < 0.025



比較をして言っているかと思ひ、表2を作製してみました。これは調査の都合で各月の述べ発生頭数で発生率を算出したので少し発生率が高くなっています。換言すると獣医師が繁殖障害で通った回数の割合と言つても良いでしょう。この様にしてみますと明らかに投与を始めた昭和五一年九月から昭和五二年八月までの一年間は前年と比較して繁殖障害は減少しています。一方、対照群はほぼ同じ発生率でした。以上から考えられますことは、投与試験群として選ばれた酪農家は、もともと繁殖障害牛が若干多い傾向にあったと思われ、それにMAC102を投与する様になつてから対照群とほぼ同じ発生率に下がつたと思われ、従つて長期間連用することにより繁殖障害牛がかなり減少する可能性があると思推定できます。

その他調査している疾病について

私共は、共済カルテに記載される全ての疾病について調査検討していますが紙面の都合もあり、気になる疾病について若干述べたいと思ひます。ケトージスは分娩後発症する疾病であり、乳量生産に打撃をあたえる病気であります。MAC102投与試験群は対照群に較べ若干発生率が低い傾向にあります。今のところ、有意差はでておりません。長期連用後の結果を楽しみです。

運動器系疾病のうち関節炎系統の疾病は、MAC102投与試験群に発生率が低い傾向にあります。しかし、趾間腐爛や蹄底炎等の細菌あるいは傷に因るものは、対照群とほぼ同じ発生率です。昭和五一年九月から始められた試験は、この二月末で終了し一応の成果を修めることができました。これ偏に酪農家の皆様の心温い御協力があったからと思ひ時感慨深いものがあります。翻つて考えてみますと、この様な試験に積極的に御参加下さる開拓魂があるからこそ現在の様に安定した酪農経営を営めるのだと思ひ又発展があるのだと思ひます。

私共は今MAC102の初期段階の試験を終えたと思ひます。これからが本当の実用試験に入ると思ひます。前段でも述べましたが、これからは、ある程度限られた土地で酪農を営む形態に変わりつつあります。一頭一頭の牛を大切に、もっている能力を最大限に引き出すことになると思ひます。この様な時代に対応するために試行錯誤

表1 受胎成績表

◎=3点とも良 ○=2点のみ良 ○=1点が良い △=すべてが前年より悪い

農家名	平均回数	初回受胎率	総受胎率	成績
1	2.0 回	50%	92.5%	△
	2.4	40	88.0	
2	1.2	77	100	△
	4.1	52	85.7	
3	1.5	62	96.2	○
	1.7	53	100	
4	1.7	65	90	◎
	1.5	58	100	
5	2.0	55	100	◎
	1.7	63	100	
6	2.0	46	92.3	◎
	1.4	76	100	
7	1.6	63	100	◎
	1.3	77	100	
8	1.5	64	96.7	◎
	1.7	56	97.4	
9	1.50	66	100	○
	1.57	57	100	
10	2.0	63	91.4	◎
	1.8	59	93.8	
11	1.9	57	95.2	◎
	1.6	59	90.9	
12	2.3	38	93.1	◎
	2.2	48	100	
13	1.7	50	95.8	◎
	1.4	68	96.5	
14	2.3	42	76.9	◎
	2.5	54	90.9	
15	1.6	61	94.1	◎
	1.3	72	100	
16	2.3	35	100	◎
	2.2	36	100	
17	2.9	42	85.1	◎
	2.3	45	85.0	

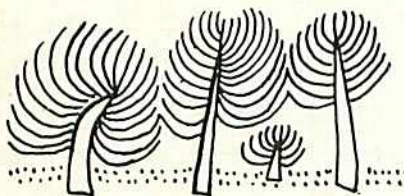
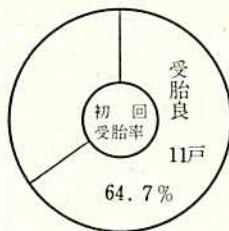
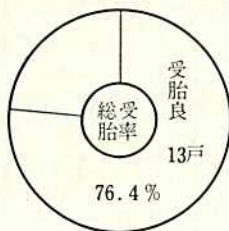
(上段は投与前、下段は投与後)

《MAC102》の繁殖成績について

人工授精の成績について平均回数・初回受胎率・総受胎率の三点をみると五一年(九月より投与)と、五二年(通年投与)を比較し

をみると五一年(九月より投与)と、五二年(通年投与)を比較し、はさけられませんが、共に英知を、出し合えば必ず道は開けるものと信じています。その一助となればと思ひMAC102を調整し試みてみた。一七戸 三点 五一度うち投与してから受胎成績の良くなっている点は三五点で七八・八%が受胎良となつております。又、三点別にみると一頭当りの平均回数では一七戸のうち一戸が前年よりも良くなつております。又、初回授精受胎率も平均回数と

御利用戴き、さらに御批評賜れば幸いです。



同様の成績が出ております。総受胎率についてみると前二点よりも良い成績が出ております。

以上のような試験結果をみましても、飼養管理等の変化も若干あるとは思いますが、MAC102が乳牛の受胎にもかなりの良い影響を与えている事は確かであろうであります。

又、投与農家のMAC102に対する意見を総合すると

- 1、牛に活力が出て喰い込みがよくなったり乳量が増した。
- 2、受胎率が良くなった。

等の意見が多く聞かれました。

尚、共済組合ではこのMAC102（仮称）を投与農家の希望に依り有償サンプルとして幹施いたしますので希望の方があれば共済の人工授精課の方へお問合せ下さい。

一部改定された精液価格表

<北海道家畜改良事業団>

精 液	旧 価 格	新 価 格
H 116 バインデル テルスタエース	2,000 円	5,000 円
H 129 ウッドバイン ロックマン コメット	2,000 円	3,000 円
H 170 ウエバーデル マーサー クリッパー	2,000 円	3,000 円
H 54 パクラマー アストロ セレクト	500 円	1,000 円
H 203 ホワイトパーチ ラグアップル センセーション	400 円	1,000 円

<ジャパンホルスタインブリーディングサービス>

HB-15 ローマンデル カウント クリスタン	10,000 円	20,000 円
HB-16 スカグベール ボールド コンフィダンス	3,000 円	5,000 円

<委託扱分>

62C リリーフアーム ローランド トライスター	3,000 円	5,000 円
82C ブラウンデル ミスター カナダ	1,500 円	2,000 円 5,000 円

昭和五三年度にご利用いただく精液につきましては、これまで顕著な改良効果を上げている種雄牛の価格を四月一日より改定される事になりましたのでお知らせ致します。

精液価格の
一部改定について

5 月 乳 質 検 査 成 績 表

中 標 津 農 業 協 同 組 合

組合員名				上旬	中旬	下旬	組合員名				上旬	中旬	下旬	組合員名				上旬	中旬	下旬
当 幌 地 区							高藤 祐蔵	1	1	1	高橋 一男	1	1	2	大西 英明	0	1	0		
飯島 光五郎	0	0	0	連田 弘	1	0	1	高平 幸夫	0	0	0	福島 昭憲	0	1	0					
飯島 清一	1	0	0	永谷 雄幸	0	0	1	中本 要次郎	0	0	1	下川 原秀子	0	0	0					
奥田 勝佳	1	1	1	長繩 弘	0	0	0	半沢 かね	0	0	0	三輪 貞夫	0	0	1					
奥田 岩男	0	0	0	麻郷 地忠	0	1	0	国見 正雪	0	0	0	西山 一義	1	0	0					
中山 安寿	0	0	0	麻郷 地忠勝	1	1	0	国見 実	1	1	1	佐々木 武雄	0	1	2					
山川 健三	0	0	0	小針 晴信	1	1	0	齐藤 哲雄	0	0	0	日下 一芳	0	0	0					
阿部 俊勝	1	0	0					齐藤 栄七	0	0	0									
鈴木 吉三	0	1	1	花川 秀一	0	0	0	伊藤 七郎	0	0	0	加茂 正毅	0	0	0					
西垣 信男	2	2	2	古沢 亀治	1	1	0	千葉 清一	0	1	1	佐々木 政行	1	1	1					
小原 治	0	1	0	花川 稔	0	0	1	村井 直行	0	0	0	三友 盛行	0	0	1					
吉田 繁行	1	1	0	今井 秀和	0	1	1	山崎 正喜	0	1	0	高島 貞作	0	0	0					
竹村 満夫	0	0	0	東原 正広	0	1	0					福島 信一	0	1	0					
高橋 常次	0	0	1	岡部 実	1	0	1	後藤 田信夫	0	0	0	古田 起雄	0	1	1					
筒井 留雪	0	0	0	渡辺 善行	1	2	0	齐須 安雄	0	1	0	本田 萌	1	1	1					
筒井 正守	0	0	0					今井 靖清	1	0	1	中村 敏夫	0	1	0					
室井 太吉	0	1	0					山田 良太郎	1	1	1	真野 勇	0	1	0					
安田 康正	0	0	0	松隈 健二	1	1	2	房川 喜延	0	1	0	多田 俊夫	1	1	1					
山田 一男	0	0	0	小林 義忠	0	1	0	笹淵 二郎	1	1	0	小岩 正一	1	1	1					
松田 昌介	0	0	0	古瀬 イセ	1	0	0	井上 亮夫	1	1	1	伏見 哲	1	1	1					
舟田 正明	0	0	0	藤本 久雄	1	1	2	笠井 剛	0	0	0	中川 一平	1	1	1					
菊地 良	0	1	0	小川 清	1	0	1	赤堀 岩男	0	1	0	武 佐 地 区								
遠田 要三	1	0	0	佐藤 道嘉	0	0	1	鈴木 敏夫	0	1	1	丹羽 孝	1	0	0					
西山 高蔵	1	1	1	佐藤 末美	0	1	1	俵 橋 地 区				丹羽 正明	1	0	0					
長正 路正義	0	0	0	佐藤 拡	1	0	1	名越 成夫	1	0	0	亀井 泉	0	0	0					
大野 正己	1	0	0	佐藤 永雄	0	0	0	佐藤 清	0	1	0	中司 哲弥	0	0	0					
吉成 はな子	0	0	2	佐藤 永東	0	1	1	乾 守夫	1	0	0	上原 徳保	1	1	1					
福村 守	0	0	0	望月 幸男	0	0	1	乾 勝美	0	1	0	工藤 政義	0	0	0					
遠藤 弘成	0	0	0	白築 政博	0	0	1	伊東 武	1	1	1	舟橋 清高	1	1	1					
笠原 金吾	1	0	0	武田 勇	1	1	2	大山 富雄	0	0	1	酒井 清志	1	1	1					
唐崎 幸司	0	0	0	高橋 敏夫	2	2	2	山下 孝二	0	0	0	目黒 雅隆	1	0	0					
中 標 津 地 区				熊倉 彦吉	0	0	0	北川 栄治	2	1	1									
緩坂 欣一	2	0	2	小林 茂雄	1	0	0	水本 勘蔵	0	0	0	工藤 剛	0	0	0					
緩坂 恭民	1	1	1	阿部 正六	0	0	0	水本 一三	0	1	0	児島 喜一	1	1	1					
吉川 晴久	0	0	0	佐藤 三男	0	1	0	山本 正八	0	0	0	児玉 光彦	1	1	0					
滝場 光明	1	1	1	長瀬 貞義	1	1	1	榎田 英雄	2	1	0	坂口 亀一	0	1	0					
久保 慶一郎	1	1	1	開 陽 地 区				穴吹 貞明	2	1	1	白田 穰	0	0	0					
久我 良夫	0	1	1	土井 上昭男	1	1	1	佐藤 正男	1	1	1	新谷 正二	1	0	0					
正城 純一	0	0	0	向館 金吾	1	1	1	佐々木 文作	0	1	0	井口 精一	1	1	1					
荒 昭一	1	1	1	山田 輝男	2	2	2	野口 忍	0	0	0	川上 茂	1	1	1					
桜井 誠造	0	0	0	船越 政雄	1	0	2	太田 功	0	0	0									
佐々木 繁雄	1	1	0	浅野 トミ子	1	2	2	岡 次郎	0	0	0	長谷川 寿	0	0	0					
佐藤 晴信	0	0	1	吾妻 寅男	0	0	0	金子 安有	0	0	0	花尻 武夫	2	1	1					
奥村 武雄	2	2	2	鈴木 嵩	1	1	2	高野 勇	1	1	0	中条 由治	0	0	0					
阿部 忠次郎	2	2	1	桜井 精治	1	0	0	中林 勇	0	0	0	中条 幸作	1	0	1					
三森 章司	1	0	1					工藤 隆弘	1	1	0	奥村 保章	1	0	2					
川手 輝雄	1	0	2	高橋 寅之助	0	0	0	赤波江 清	0	0	0	萱岡 信二	0	0	0					
下山 恵市	1	1	1	中本 栄太郎	0	0	0	沢口 正志	0	0	1	高橋 昌信	1	0	1					
石崎 多門	1	1	2	丸田 良夫	0	0	0	桜井 義雄	1	2	2	中塚 秀夫	1	1	1					
林 仁一郎	1	0	0	鈴木 重蔵	1	1	1	大西 秀良	1	1	2	黒田 定利	1	1	1					

青年部だより

牛乳・乳製品の消費拡大
に協力しよう!!

「標語決まる」

青年部で総会決議をし、各関係機関に要請する標語が先の役員会で決定致しました。消費者はもちろんでありますが、生産者もこの主旨に御協力下さいますようお願い致します。

▲標語▼

◎緑から生まれた
牛乳で健康家族!!

◎明日の健康
バター・チーズ・牛乳で!!

◎みんなで飲もう
牛乳を!!

中標津町青年会議所(白井勝也理事長)は五月二十七日から二十八日の二十四時間、一日農業入門を実施した。

青年会議所は、酪農を知ろう、青年部員と交流をもとう、との企画をし、農協青年部と話しあい、部員を対象に一六戸、三十三人が実習、貴重な体験をした。

同会議所では「わずか一日でも寝起きをともしして、酪農家の一日」を体験したことは貴重。これをキッカケに、互いにデスカッションの輪を広げて行きたい」と張り切っています。

青年会議所(中標津町)

農協青年部と一日農業
入門で交流!!

住宅金融公庫融資個人住宅
建設の改正について

木造住宅の土台は防腐処理木材等
を使用しなければ建設できません!

△関係規定△

住宅金融公庫融資個人住宅建設基準第二十二条第二項。

木造住宅の土台は、ひのき、ひば等又は日本工業規格(JIS)に定める土台用加圧式防腐処理木材、日本農林規格(JAS)の防腐処理の表示のある木材等の耐久性のある材料で、柱と同じ寸法

防腐処理木材生産工場一覽表(道内)

生産工場名	所在地	電話番号	製品名
西小牧古橋工場	山形県山形市2丁目	0144(155)2171	イワクラ・ハマチントウソウ
山形県山形市山形工場	山形県山形市2丁目	0126(141)5279	ロックウッド
山形県山形市山形工場	山形県山形市3丁目	0126(149)2111	KBウッド
山形県山形市山形工場	山形県山形市1丁目	0143(122)1264	PGニッキー
山形県山形市山形工場	山形県山形市2丁目	0157(137)2011	*
山形県山形市山形工場	山形県山形市3丁目	0154(122)0225	シタラック
山形県山形市山形工場	山形県山形市2丁目	0152(122)2258	ヨネウッド
山形県山形市山形工場	山形県山形市3丁目	0167(13)3168	旭オーソ (旭田木材)
山形県山形市山形工場	山形県山形市5丁目	0166(124)4395	旭オーソ (中本)
山形県山形市山形工場	山形県山形市2丁目	0163(16)1216	旭オーソ (アバモク)
山形県山形市山形工場	山形県山形市3丁目	0154(13)4321	旭オーソ (小清水林業工場)
山形県山形市山形工場	山形県山形市3丁目	0156(18)5111	旭オーソ (セシヤ・キクタ・オウク)
山形県山形市山形工場	山形県山形市4丁目	0155(123)1385	旭オーソ (旭田木材)
山形県山形市山形工場	山形県山形市4丁目	0154(125)1561	BSP土台
山形県山形市山形工場	山形県山形市2002	0157(12)2146	(圧入)
山形県山形市山形工場	山形県山形市	0117(16)2950	キラメン土台
山形県山形市山形工場	山形県山形市5丁目	0154(122)0221	*

♥後継者結婚式



新郎 高橋文夫君(二八才)
中標津町、東共栄
新婦 古館芳江さん(二三才)
弟子屈町、昭栄
昭和五十三年四月三十日。
中標津町菊の苑にて西山高蔵氏の御媒約で結婚しました。

上のものを使用し、要所をアンカーボルトで基礎に緊結しなければならぬ。
※建設基準第二十二条第二項の取扱い。
JIS、JAS製品のほか当分の間、日本木材防腐工業組合の自規格に基づく加圧式防腐処理木材及び機械により吹付処理した木材をいう。

(1)ひのき、ひば等とは、ニセアカシヤ、セコイヤ、チーク、サワラ、ネスコ、ビヤクシン、コウヤマキ、ベイヒ、ベイスギ、レットウッド、クリ、ケヤキ、タ